

Insight No.10

タイトル：
人々が気候政策をうけいれるかどうかは、”それが公平と思えるかどうか“（perceptions of fairness）にかかっている”

渡辺知保
プラネタリーヘルス学環／
Planetary Health Alliance 日本ハブ

futurearth
Research. Innovation. Sustainability.



10 | NEW INSIGHTS IN
CLIMATE SCIENCE

2024/2025

キーメッセージ

*** 気候政策が受容されるか抵抗にあうかを定める最も重要なのは、対象者が政策を公平であると思うかどうかという点 (perceived fairness) にある。**

*** 意思決定のプロセスを包括的かつ“ボトムアップ”に進めることが、政策への抵抗をやわらげる結果につながる。**

*** 市民のニーズを無視したり、抵抗の動機を理解する努力をしないことは、有効な政策を実施する障害となる。**

気候政策の受容あるいは抵抗

* 問題意識：

- ・ Climate transition（気候変動の影響下における社会の移行～変革～：CTと略）：
市民の消費生活や地域の“適応”が焦点。
- ・ 市民の支持が不可欠で、支持されないと**抵抗（resistance）に遭う。**
- ・ 抵抗がある場合、その理由を理解しないと政策実施は良い結果を生まない。
どうしたら政策の受け入れ可能性をあげることができるのか？

* 気候政策を受け入れるか抵抗するか = 多くの要因が関係

- ・ 例) **個人**の信条・**社会**の規範・文化，経済状況，+ **政策**のデザイン
- ・ **その政策が公平なものと思われているかどうか（perceived fairness）が最重要**（レビューの知見）

— 公平・不公平感に関連する要因：政策実施にかかわるコストの配分，仕事の確保・文化的アイデンティティ・社会的正義（justice）など（～が損なわれるのではないか？という）への懸念。

— 政策がもたらす税収の増加分や，経費節約で浮かせた予算の用途の明確化，市民のウェルビーイング，不平等（inequity）の解消，環境の改善などであることが伝われば，**政策受容の可能性↑**。

— 政策のもたらす負のインパクトを，国や産業界が認識していることも重要。

気候政策の受容あるいは抵抗

* 問題意識：

- ・ Climate transition (気候変動) 市民の消費生活や地域の“通
- ・ 市民の支持が不可欠で、支持さ
- ・ 抵抗がある場合、その理由を理解

どうしたら政策の受け入れ可能性を

* 気候政策を受け入れるか抵抗する

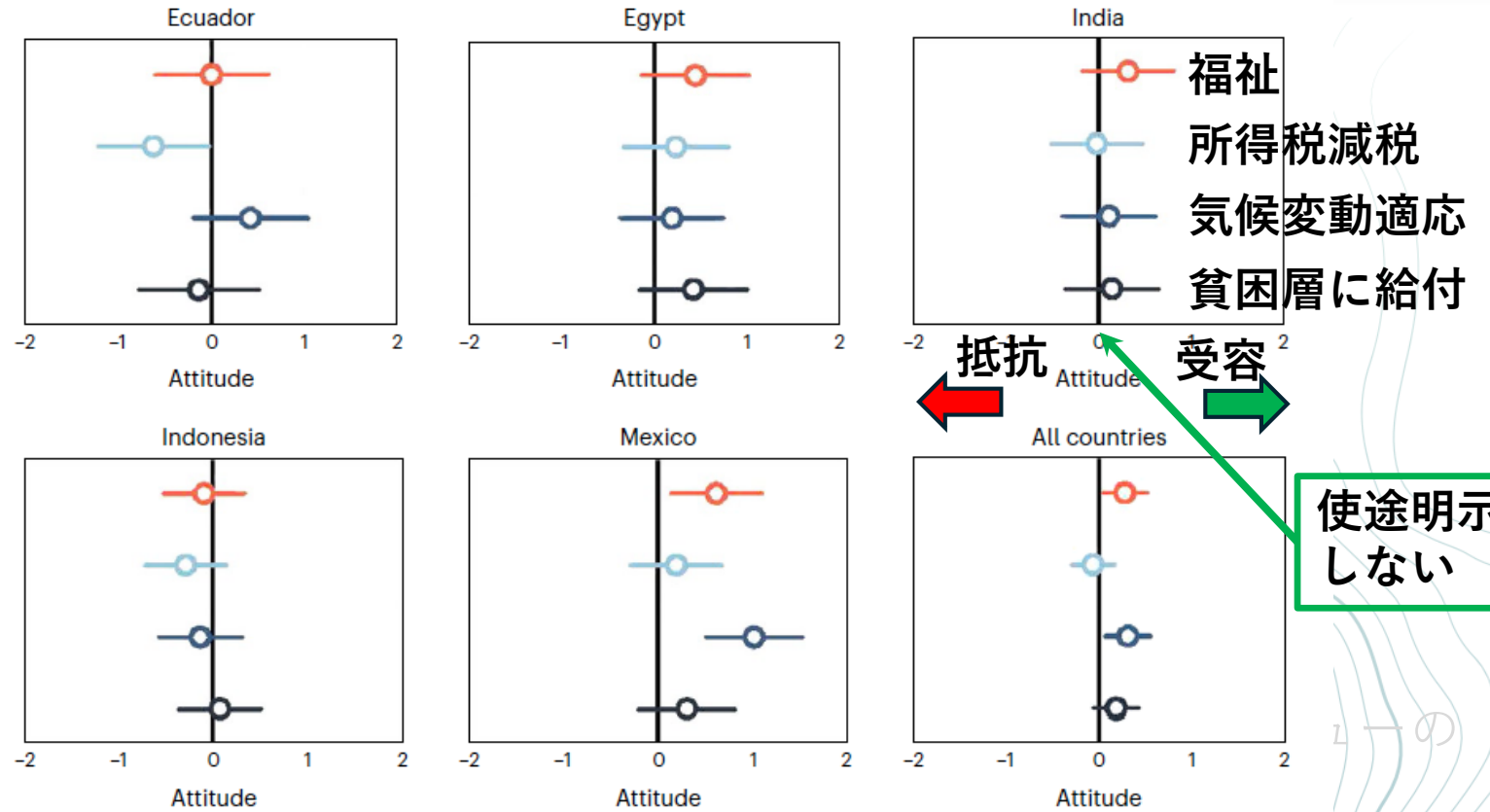
- ・ 例) 個人の信条・社会の規範・文化
- ・ その政策が公平なものと思われてい

知見)

一公平・不公平感に関連する要因：政策実施にかかわるコストの配分、(Harrington, 2023) 社会的アイデンティティ・社会的正義 (justice) などへの懸念。

一政策がもたらす税収の増加分や、経費節約で浮かせた**予算の使途の明確化**、市民のウェルビーイング、不平等 (inequity) の解消、環境の改善などであることが**伝われば、政策受容の可能性↑**。

一政策のもたらす負のインパクトを、国や産業界が認識していることも重要。



使用明示しない

政策実施者側の課題と，“抵抗”

* 地域のニーズや希望に十分な関心を払う

- ・ 例：計画的な転住（translocation）：社会的ネットワークや生計を十分考慮されない→抵抗！

* 抵抗：

- ・ 文化的背景や地域のニーズがある。（国際的な議論の中では考慮されないことが多い）。
- ・ 政治的・社会的に力のあるグループへの配慮。インドネシアで燃料への補助金撤廃に自動車・バイク業界団体から強い抵抗。ガーナでも、漁業者の団体、労働組合からの反発を招いた例がある。
- ・ 政治的な力のない人々は、政策実施に対し“**静かな抵抗**”（**quiet resistance**）。
忍従のフリをする，協力はするがノロノロとしている，といった表現型。

“抵抗”を理解し，活用する

- * “抵抗”への政策実施者側の対応が，政策実施の結果を大きく左右する。
 - ・ 動機を理解する努力。
 - ・ **受容と抵抗とは [ゼロ・イチではなく] その間に様々な段階 (spectrum) がある。**
 - 特定の政策（が特定の集団に負のインパクトをもたらすことによる）への抵抗
≠ 気候変動の全面否定
 - ・ 抵抗 = **政治的なパワーのないグループによる意見表明・政治参加手段，
隠された意見を拾い上げるために活用すべき場合がある。**
 - 特に民主的な制度が不備の国々において，“everyday forms” 型の抵抗
→ 一般的なCTにない新たな形の，より効率の良い気候変動対策が導入される可能性。
- * 政策実施者と市民との間にある認識のギャップにも注意：
 - ・ グローバルな調査によると，気候変動対策への出費について市民が賛意をしめしたり，政府により明確な政策実施を求めていることが判明したりもしている。
 - ・ 政策成功の鍵：地域住民を巻き込んでの，包括的・民主的，ボトムアップに実施されるプロセスが挙げられる。

“抵抗”を理解し，活用する

* “抵抗”への政策実施者側の対応が，政策実施の結果を大きく左右する。

- 動機を理解する努力。
- 受容と抵抗とは [ゼロ・イチではなく] その間に様々な段階 (spectrum) がある。

一特定

What does resistance lead to?
Adaptation pathways and resistance lock-ins

“抵抗”の結末はさまざま

• 抵抗

一特に

→

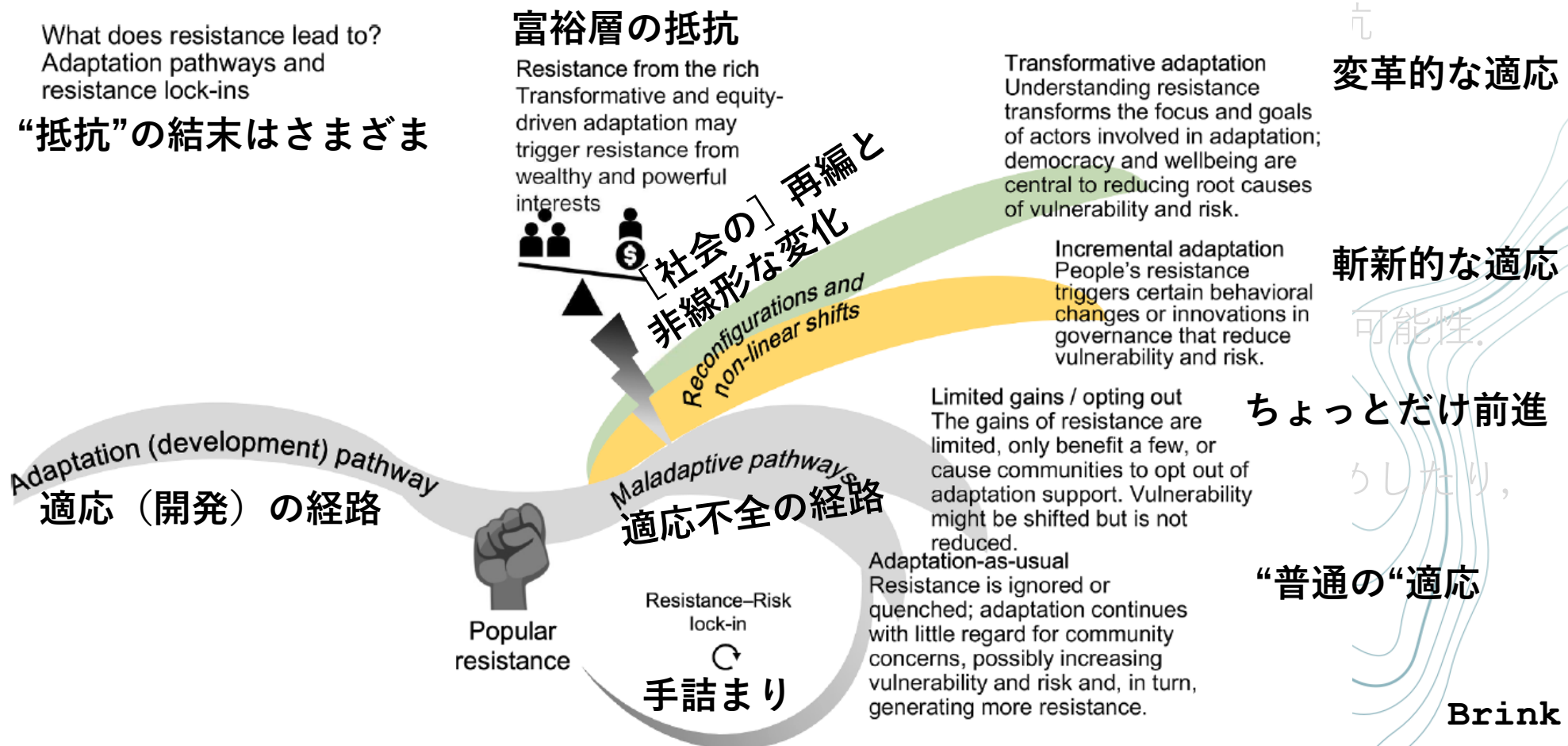
* 政策

• グロ

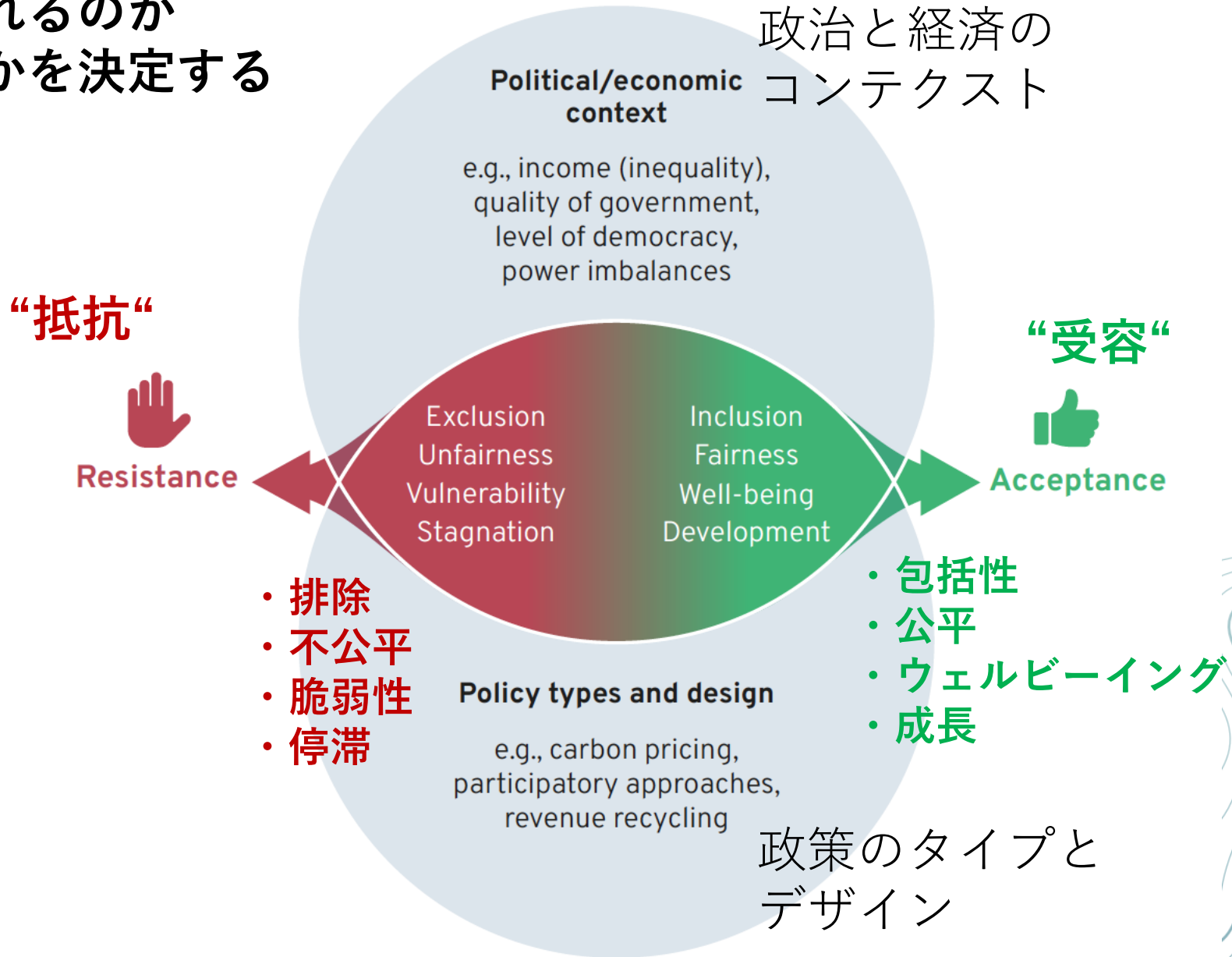
政

• 政策

ポ



政策が受容されるのか 抵抗されるのかを決定する スキーム



Insight No.10

政策へのimplications (含意)

* 包括的で参加的であるための仕組みを作り，その点を明示する.

* 政策のデザイン・財源・使途などを明示し，政策のパッケージを作って，タイミングと順序を考慮して，実施することによって，政策への支持が増す.

* 政策によって生ずる損失を補償するような，経済プランを準備すること. 特に，転職機会を確保したり，セーフティネットを拡張したりすることが重要.

ご清聴
ありがとうございました.

10 | NEW INSIGHTS IN
CLIMATE SCIENCE

2024/2025